

令和6年7月1日

## パーキンソン病患者とその家族の交流会みゆき会報告

令和6年6月26日「アイーナ6階団体活動室2」にて、みゆき会主催パーキンソン病患者とその家族の交流会が開催されました。

参加者 全17名（内新規参加者10名）

- ・最初に「パーキンソン病体操」を全員で行った。
- ・会長の挨拶及び友の会の活動の紹介
- ・難病連根田さんから挨拶
- ・2ブロックに分かれての交流会 司会 石川昌市、藤原功悦  
参加者の自己紹介の後、悩み事相談他交流  
会報の閲覧他、会長が持参した症状記録表の配布
- ・全体での相談コーナーも設けたがそこでの相談はなかった。
- ・連絡事項として北海道・東北ブロック交流会の説明と参加者募集、次回のみゆき会開催のお知らせ 7月24日 アイーナ6階団体活動室  
新規の方も交えた交流会は今後も3か月おきに開催する旨を伝える。
- ・最終的に会員5名（内1名未納）、賛助会員1名の入会があり、他に家族でいらした方1名が母と相談してから北海道・東北ブロック交流会の講演会に参加したいと申込書を持ち帰りました。

## グループ交流会の報告

石川昌市

- ・新しい参加者が6名程いて、初めは話にのれない方もいたが、終わりの頃には思いを打ち明ける方々が多くなりやってよかったと言う達成感があります。進行の私が耳が遠い事もあり、皆さんの発言をよく聞き取れない部分もあり申し訳なく思っています。
- ・何名かの方は家族の方の代理で参加されていて、多くの仲間が助け合ってこの病気に向き合っているという事を伝える事が出来たような気がする。
- ・ある方は施設で一人で生活をしていて、同じ病気の方々と話し合うのは初めてで大変為になり涙が出るほどうれしいと感動されており、こちらもホロリとしました。
- ・特に会長の話には皆さんうなずきながら聞かれ、薬の扱い方や患者にはただ助けをするのではなく、自分が出来る最低限の事は本人にやらせるのが大切である等、体験よりいろいろアドバイスがあり、皆さん真剣にメモを取っていました。
- ・終わってから何名かの方が入会したいと言われ本当にうれしかったです。

藤原功悦

- ・ Tさん 69歳 医大睡眠科 睡眠時奇声の治療 令和2年  
振戦  
両親がパーキンソン病だったので検査入院でパーキンソン病と判明  
現在医大通院中
- ・ Yさん 74歳 平成30年（7年前発病）  
滝沢のクリニックから現在医大に通院中  
親族に内緒にしていたが2020年家族の前で転倒し現在も歩行困難のため介護認定を考えている。
- ・ Uさん 75歳 令和4年10月発病  
すり足の状態をみて医師からパーキンソン病と診断される  
2ヶ月に1回L-ドバを処方してもらっているが、不安です。（薬の種類用法に疑問ありそう）  
親族にパーキンソンの方います。  
リハビリにカーブスに通っている。  
田中神経内科医に通院中。  
セカンドオピニオンについて聞かれた。（即答できず）